

第2回

テーマ

白澤政和先生特別講演会

「認知症の人へのケアプラン作成と ケアマネジメントの今後のあり方」

認知症のある人のできる「能力」や、何かをしたいという「意欲」等、ストレングスを大切にケアプランを作成していくことの重要性を考えていきます。ひいては、在宅だけでなく、施設やグループホームでの、認知症のある人の意思決定支援やBPSDに対して適切なケアプランを学びましょう。

日時：平成30年 11月26日（月）13:30～15:30

13:00より受付

場所：桜美林ガーデンヒルズ 交流棟

町田市小山ヶ丘1-14-1

（公共交通機関をご利用ください）

会費：無料

白澤政和教授プロフィール

1994年 大阪市立大学大学院生活科学研究科教授

2011年 大阪市立大学名誉教授

現在 桜美林大学大学院老年学研究科教授



日本で最初にケアマネジメントに関する論文や著書を執筆。日本の土壌でのケアマネジメントを提唱。在宅介護支援センターの創設や介護保険における介護支援専門員の創設に関わる。常に、利用者主体のケアマネジメントを先導してきており、日本ケアマネジメント学会理事長、日本ソーシャルワーク教育学校連盟会長。

認知症の人に対するケアプランの作成についての研究を深めている。本年7月に日本認知症ケア学会・読売認知症ケア賞（功労賞）を受賞された。今回の受賞を受けて、白澤先生のご厚意で『認知症のある人のケアプラン作成のポイント』（2018年5月、ワールドプランニング）を2,870円（定価4,104円）の著者価格で販売し、サイン会をお願いしています。

下記枠内をご記入のうえ、FAXにてお申込みください。Fax:042-797-3571
会場スペースの都合上、定員になりしだい締め切らせていただきます。

所属・団体先 (会社名)		フリガナ	
		氏名	
住所			役職
E-mail	ご参加 人数合計		名様
Tel			
Fax			